

円安常態化下での 日系企業の中国戦略

米国の長期金利上昇から円安が続き、一時は32年ぶりに1ドル=150円を突破しました。その後円高に戻したものの、この円安基調は常態化するものと考えられます。

さらに10月の第20回中国共産党大会で習近平総書記の3期目の続投が確定し、2025年までの中期、2049年建国100年までの長期中国強国戦略が打ち出されました。

このような環境変化により、中国に進出する日系企業の中には、中国ビジネス拡大戦略を掲げる企業もある一方で、企業再編や持分譲渡を考えておられる企業も増加しています。

今回のセミナーでは、こうした企業の意欲と悩みに即した問題を解説いたします。

日時

2022年12月19日(月) 14:00~16:00
(上海時間 13:00~15:00)

プログラム

- 14:00~15:00 (13:00~14:00) 円安常態化下での日系企業の中国戦略 池田博義
- 15:00~16:00 (14:00~15:00) 米中対立の現況と日系企業の投資判断に影響を及ぼす諸要因
~M&Aその他企業提携案件に関する法的問題について~ 山岸 洋
- ※ご相談がある場合は、プログラム終了後、適切に対応いたします。

講師紹介

マイツグループCEO 公認会計士

池田博義

三宅坂総合法律事務所 パートナー弁護士

山岸 洋

1971年、同志社大学経済学部卒業。
1975年、公認会計士資格取得。1987年、
(株)マイツを設立し代表取締役に就任。
1993年、中国・上海に進出。2012年、
マイツグループ中国・アジア進出支援機



構を設立。現在は日本・中国に顧客2900社超、社員数約
360名強の国内最大手の会計事務所系コンサルティング会
社を経営。

1983年、東京大学法学部卒業。1986年、
弁護士登録(第二東京)。1990年、三宅
坂総合法律事務所を設立、現在に至る。
国内海外を問わず総合的に企業法務対
応を実施する同事務所において、企業提



携・M&A、企業再編の案件を広く手がけ、日本の中国・
ASEAN諸国に対する事業展開・投資の案件対応も多数。執筆
に「中国に事業展開する企業のための国際法務のご案内」

参加方法

Zoom ウェビナー配信によるオンラインセミナーです。

下記URLの事前登録ページにて必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
ご登録いただいた方には折り返し参加用URLと視聴方法をお知らせいたします。

事前登録URL ● https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_eXZ4daWNSkGoAwYLqzqKEA

参加費 ● 無料 参加条件 ● 弁護士、中国関係会計税務の専門家のご参加はお差し控ください。



連絡先

株式会社マイツ 東京事務所 東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニ ガーデンコート 28階
E-mail: seminar@myts-group.com TEL: 03-6261-5323 (担当: 本間愛理)